



図-3(1) 移動経路（廃棄物処理場 1F 平面図）



図-3(2) 移動経路（廃棄物処理場 中 3F 平面図）



図-3(3) 移動経路 (分析所 2F 平面図)



図-3(4) 移動経路 (東海再処理施設 平面図)



図-3(5) 移動経路（アスファルト固化体貯蔵施設 1F 平面図）

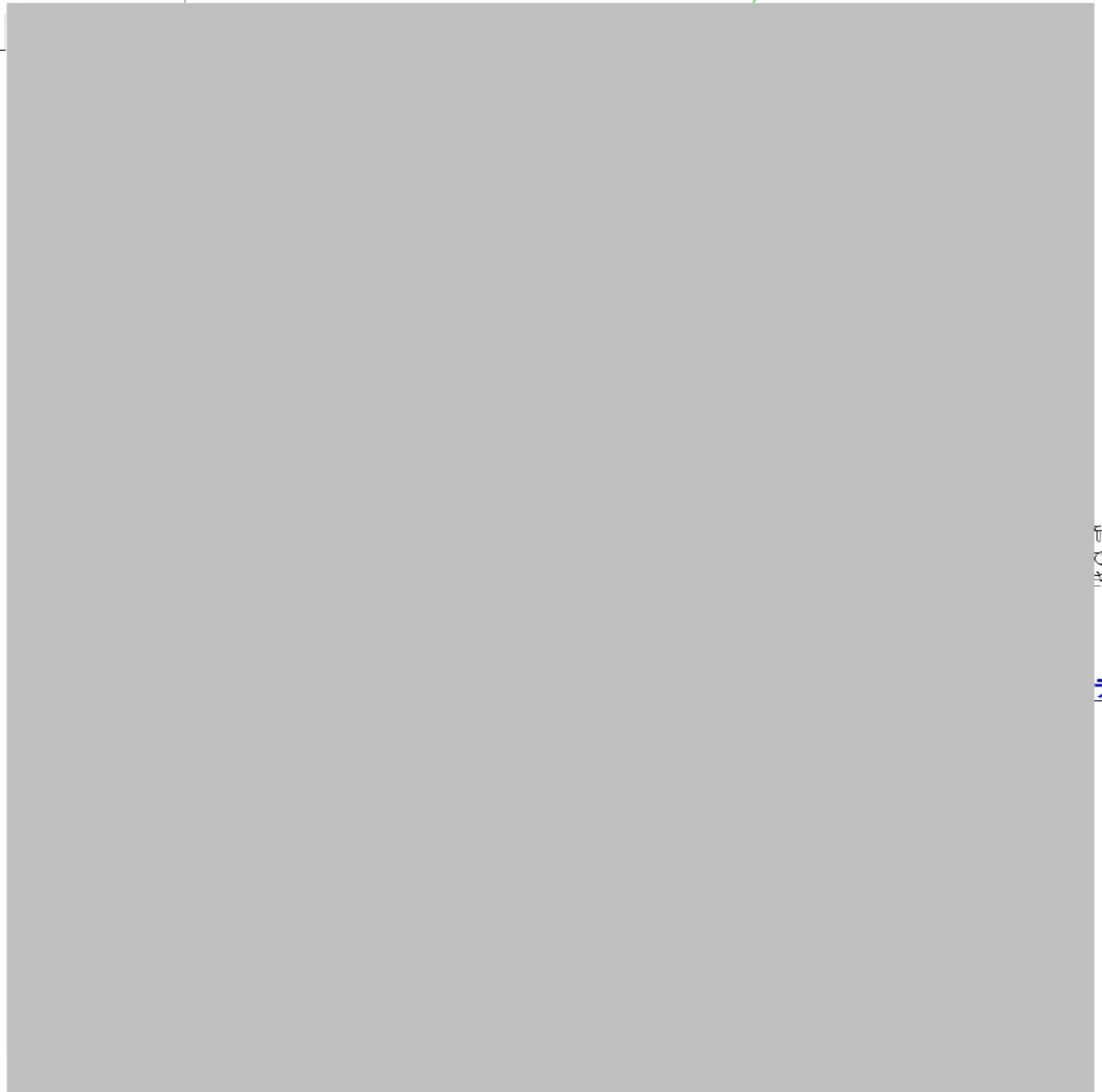
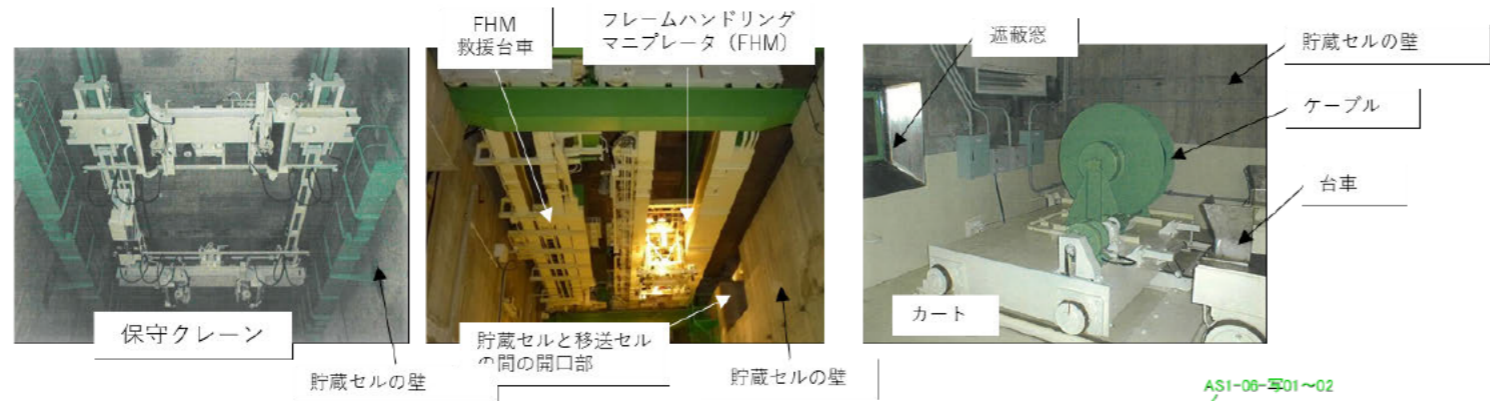


図-3(6) 移動経路（アスファルト固化体貯蔵施設 2F 平面図）

作業項目等	対応場所等	経過時間(分)					
		0~5	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30
(1-1)	分布型熱感知器が熱を感知	●					
(1-2)	煙感知器 (FDS) が煙を感知	●					
(2)	分布型熱感知器及び煙感知器 (FDS) がどちらも感知すると、水噴霧消火設備が自動起動	●					
(3)	セル内(R151)に消火用水を供給し、初期消火を実施	●					
(4)	受信機の警報吹鳴及び警告灯点灯	●					
(5)	当直長が火災を感知 消防等へ通報 現場確認を指示	●					
(6)	従業員は現場確認のため移動	●	●	●	●	●	●
(7)	従業員が監視カメラの映像をモニターで確認						●
(8)	従業員が火災を判断し※、施設所掌課長へ連絡						●

※監視カメラの映像をモニターで確認し、貯蔵セル (R151) 内の状況から火災を判断する。

図-4 初期消火及び火災と判断するまでの経過時間



ASI-06-501~02

管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

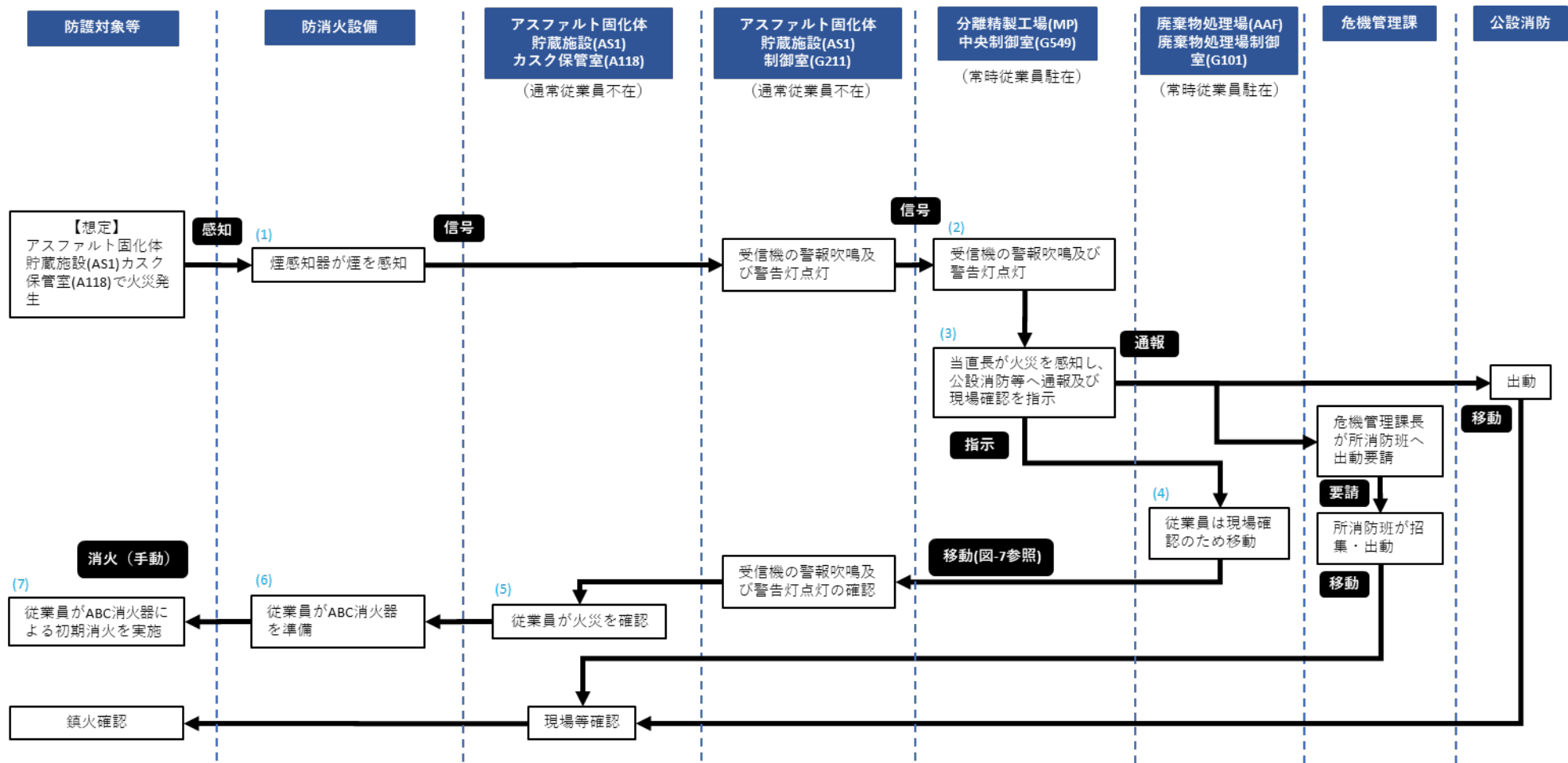
火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDT)

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	水噴霧消火設備

耐火時間3
であり、
される。

ラスチック固化体)

図-5 アスファルト固化体貯蔵施設 (AS) 貯蔵セル (R151) に隣接する区域
(令和5年6月8日規制庁面談資料に一部加筆)



[凡例]
 () 内の番号は、図-8の番号に対応する。

図-6 隣接区域(カスク保管室 (A118))の火災発生時における事象の流れ



図-7(1) 移動経路（廃棄物処理場 1F 平面図）



図-7(2) 移動経路（廃棄物処理場 中 3F 平面図）

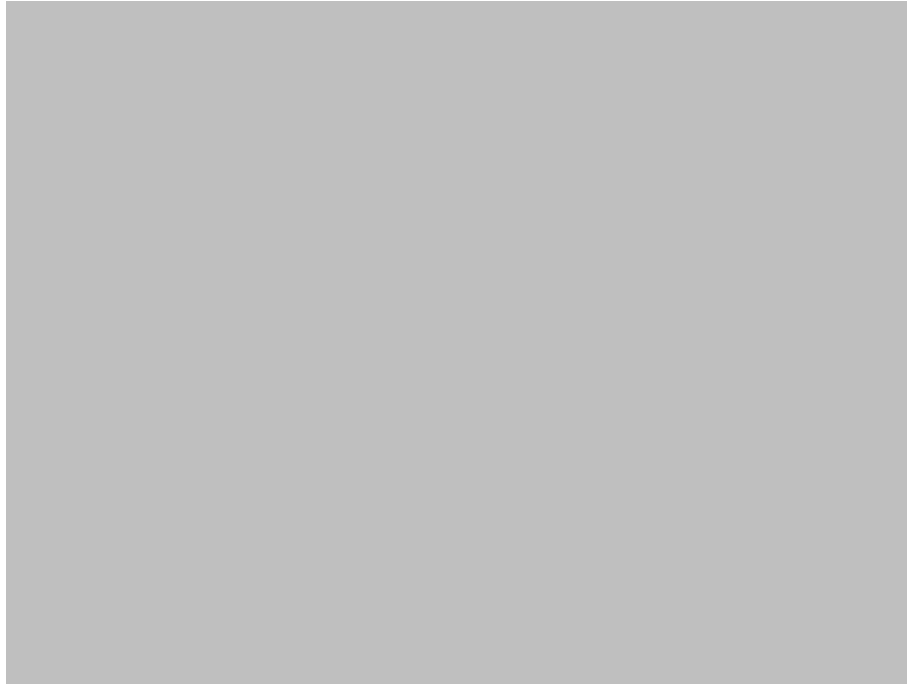


図-7(3) 移動経路（分析所 2F 平面図）



図-7(4) 移動経路（東海再処理施設 平面図）



図-7(5) 移動経路（アスファルト固化体貯蔵施設 1F 平面図）



図-7(6) 移動経路（アスファルト固化体貯蔵施設 2F 平面図）




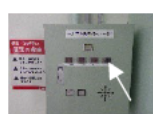

図-7(7) 移動経路 (アスファルト固化体貯蔵施設 1F 平面図)

作業項目等	対応場所等	経過時間(分)					
		0~5	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30
(1) 煙感知器が煙を感知	アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) カスク保管室 (A118)	●					
(2) 受信機の警報吹鳴及び警告灯点灯	分離精製工場(MP) 中央制御室(G549)	●					
(3) 当直長が火災を感知し、公設消防等へ通報及び現場確認を指示	分離精製工場(MP) 中央制御室(G549)	●					
(4) 従業員は現場確認のため移動	廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101)	●	●				●
(5) 従業員が火災を確認	アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) カスク保管室 (A118)						●
(6) 従業員がABC消火器を準備	アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) カスク保管室 (A118)						●
(7) 従業員がABC消火器による初期消火を実施	アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) カスク保管室 (A118)						●

図-8 初期消火及び火災を確認するまでの経過時間

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・アスファルト固化体及びプラスチック固化体 金属製容器 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階～地上2階 貯蔵セル (R152) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁 (A118側) AS1-05-写02 (写真はR151のもの)</p>	火災感知設備	・分布型熱感知器、セル換気系ダクトに温度警報装置 (537FDT152) 及び煙感知器 (FDS) を設置 アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) 制御室 (G211) の受信機、第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z) 第2安全管理室 (G204)、事務室 (W213) の受信機* (FDTのみ)、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能 *監視カメラにより廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) にて常時監視	
		消火設備	・水噴霧消火設備	

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 分布型熱感知器 AS1-04-写03①	 温度警報装置 (熱電対: 3階) AS1-05-写03	 煙感知器 (検知部:A323) AS1-01-写03③	 受信機 (G211) AS1-01-写04①	 温度警報 (表示盤: G211) AS1-01-写04②	 煙感知器 (受信機: G211) AS1-01-写04③
-------------------------	---	--	--	--	---	---

設置場所の 消火方法 の状況	 水噴霧消火設備 (制御盤: G211) AS1-01-写07①	 水噴霧消火設備 (制御弁: 屋外) AS1-01-写07②
----------------------	---	---

図10 (5/11) アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

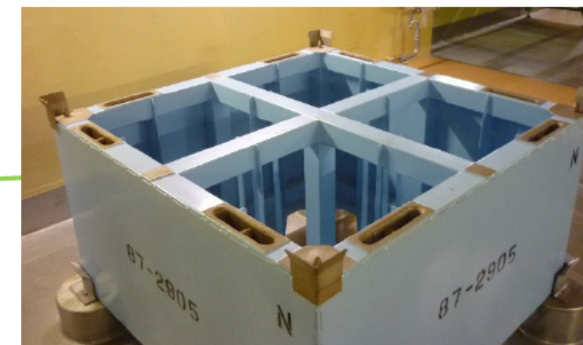
クレーン走行レール 水噴霧消火設備のノズル



貯蔵セル(R151)の状況



金属製の容器
(第二アスファルト固化体貯蔵施設で撮影)
材質：金属
(炭素鋼、溶融亜鉛メッキ)
厚さ：1.2 mm以上



フレーム (ドラム缶収納容器)
材質：金属 (炭素鋼)

補足資料 アスファルト固化体貯蔵施設(AS1)の貯蔵セル(R151)のアスファルト固化体等の貯蔵状態

東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール(案)

令和6年1月22日
再処理廃止措置技術開発センター

面談項目	令和5年					令和6年													
	12月					1月				2月			3月						
	~1日	~8日	~15日	~22日	~29日	~5日	~12日	~19日	~26日	~2日	~9日	~16日	~23日	~1日	~8日	~15日	~23日	~29日	
廃止措置計画変更認可申請に係る事項																			
系統除染等に係る変更認可申請等		▼5		◆20															必要に応じて適宜説明
○既に回収可能核燃料物質を再処理設備本体から取り出していることを明らかにする資料の添付				◆20							▽8								
○工程洗浄終了後の状況に基づく性能維持施設の整理		▼5		◆20					▽22		▽8	▽15							
○廃止措置段階における放射性廃棄物の放出管理目標値の見直し									▽22	▽1			▽22						
○先行4施設における工程洗浄後の汚染状況調査と系統除染の計画									▽22			▽15							
当面の工程の見直しについて																			必要に応じて適宜説明
LWTFの計画変更 セメント固化設備及び硝酸根分解設備の設置等	○実証規模プラント試験																		進捗状況を適宜報告
	○安全対策の基本方針																		
その他	○TVF保管能力増強に係る一部補正																		必要に応じて適宜説明
	○設工認・その他報告事項等								▼11				▽15						
	○その他の施設の火災防護		▼7		◆20							▽22							
廃止措置の状況																			
ガラス固化処理の進捗状況等		▼5		◆20							▽1		▽15						進捗状況を適宜報告
工程洗浄									▼11		▽22	▽1							進捗状況を適宜報告

▽:面談 ◇:監視チーム会合